2014.6.17

国際・地域連携課

平成26年度「山口国際協力の里ネットワーク」事業計画

１．国際協力技術研修事業

　①バングラデシュ研修員の受入れ

国際協力機構（以下JICA）の実施する国別研修事業にて、バングラデシュの研修員を受入れる。今年度は5月26日～30日にかけて同国の市長のグループを、8月に行政官のグループを受入れる。研修員を受入れる際には県内の自治体等訪問のプログラムを盛り込むことで、山口県の魅力の発信も行っていく。

　 ②「留学生交流拠点整備事業」の支援

　　　留学生交流拠点整備事業の実施する以下の事業につき、サポートを行う。

　　　(1) インターンシップ

(2) 留学生就職支援へ地元中小企業が参画できる環境づくり

・留学生就職支援フェスタ

　　　・留学生のための日本企業文化理解講座

　(3) 留学生と日系企業とのマッチングシステムの構築

　(4) 留学生交流シンポジウム（6月22日）

　(5) マスメディアを利用した留学生からの情報発信

(6) 山口県産農水産物の海外販売促進

　(7) 国際観光、交流の推進

　(8) 独居老人と留学生の共住計画調査

２．国際協力事業

　①「ODA案件化調査」、JICA草の技術協力プロジェクト申請時の業務支援を行う。この他、企業、NGO等のニーズ把握に努めるとともに、提供できる情報を得るため、URAや産学公連携センターとの連携を深める。

②その他、JICA関連事業が具体化した際の支援を行う。

　③国際協力活動推進プラットフォームにて、学内の国際協力に関心のある教員の活動をサポートしていく。

３．研究調査事業

　①「国際協力の里（以下「里」）」事業を通して新たな研究テーマの発見に努める。

４．広報関連事業

　①企業向け（候補）

(1)山口県しんきん合同ビジネスフェア2014

「里」構想と多機能フィルター（株）と本学の間のODA案件化調査についての紹介を行う。

日時：5月14日

場所：海峡メッセ下関

　　(2)やまぐち総合ビジネスメッセ会場に参加し、「里」構想のPR及び新規企業の発掘を行う。

　　　 日時：11月3日～4日

　　　 場所：維新公園

　　②自治体、JICA、地域、学内教職員向け

自治体、団体等が参加するコーディネータ会議の定例会に参加し、「里」のPR、

　　 情報収集に努める。

　　③企業、自治体、大学コンソーシアム向け

　　 留学生就職支援フェスタ（7月19日、大学会館）

④学長定例記者会見

　　 企画及び成果について、定例記者会見において情報発信を行う。

　 ⑤学生向け

　　　(1)外務省等関係者による国際協力関連事業に関する学生向け講演会を開催する。詳細は今度の検討課題とする。

　　　　日時：未定

　　　　場所：未定

　　　(2)青年海外協力隊の帰国報告会を開催する。

　　　　日時：未定

　　　　場所：未定

５．地域連携関連事業

　①平成26年度中小企業向けセミナーを金融機関との共催で開催する。

　 日時：11月頃

場所：未定

　 ②美祢市内にある企業のバングラデシュへの進出を、JICA国別研修で受け入れる研修員とのマッチングの可能性を模索することなどを通し、支援する。

　 ③その他、各自治体との連携を深める。